



ともしび

世田谷区立三宿中学校
夜間学級だより9月号
平成 22年 9 月 1 日
校長 岩 崎 正 道

2学期の初めにあたり

副校長 上 原 正 一

○夏の思い出

今年、猛暑に見舞われた夏休みでした。皆さんにとっても貴重な夏休みであったことと思いますが、どのような心に残る体験ができましたでしょうか。一人ひとりから聞いてみたいような気がします。



学校では、学習教室、部活動などがありました。大切なことは、一つひとつの事に参加して感じたことが、家族や友人との会話を通じて、今後の生活に生きることです。

私の中学時代の夏休みは、家族で旅行をするなどの体験は1回もありませんでした。学校の行事は、クラブ活動、林間学園、3年生の補習ぐらいましたが、自分自身の自由な体験はふんだんにありました。大人になっていつも思い出されるのは、子供の時に体験した数々の事柄です。

夏休みは、本来生徒たちを家庭や地域に返すことによって、子供たちの自由な行動や体験の中に、その成長の様子を見いだすことが大切であるということでしょうか。しかし、子供たちを取りまく環境などにも考慮すると、夏休みといっても学校は生徒たちと関わりを持たざるを得ません。

いずれにしても、体験（学校での体験、地域や家族との体験、また、自由な個人の体験など）したことが、家族や友達、先生方との間でも話題になり、楽しかったことが、今後の生活に良い意味で生かされることが大切です。この夏休み体験したことが、『夏の思い出』としていつまでも心に残ってほしいと思います。

○実り多い生活を



夏の終わりから冬の初めまでという、4ヶ月にわたる2学期が始まりました。始業式で並んだ生徒の皆さんの元気な顔をみると、夏休み前に比べて一段とたくましくなったように感じます。

さて、2学期は、学校生活が充実する実りの時期です。さまざまな教育活動が展開され、学校生活に幅と厚み加わり、素晴らしい思い出を残すことができると思います。授業の他に修学旅行、生徒会交流会、連合運動会、バスケットボール大会などの学校行事・10月半ばからの生徒面接練習などと多様な活動があります。生徒の一人一人が自分の得意とするところを大いに発揮して欲しいと思います。特に、生徒会活動では、その役割を十分に果たして学校生活づくりのため、一層の充実を期待しています。そして生徒会活動が活発に動くことで、いきいきとした学校生活になることを期待しています。

始業式・生徒代表挨拶

美しい日本語を用い、人前で発表できる力を生徒一人一人が身につけられるようにとのねらいで始めた始業式や終業式での生徒代表あいさつです。2学期始業式の代表はR・Rさん(通常学級)とS・Rさん(日本語学級)でした。

みなさん、夏休みはとても暑かったのですが、元気でしたか。私は、ふるさとの中国にもどり、心もリフレッシュしてかえってきました。今日から2学期がはじまります。私は1学期の時、遅刻や休みが少しあり、先生に心配をかけましたので、2学期は休まず、遅刻しないようにがんばりたいと思っています。特に、3年生は受験がありますから、もっとがんばりましょう。

それから、もうすぐ楽しい修学旅行や運動会もあります。みなさんと協力して楽しい学校生活にしたいです。みなさん、よろしく、おねがいします。

3年6組 R・R

みなさん、こんばんは。夏休みは、如何でしたか？

私達日本語学級は夏休みの21日間学習教室がありました。参加した人は、みんな一生懸命勉強しました。2学期には、修学旅行や連合体育大会など行事が多くあります。とても楽しみです。2月に行われる高校入試に向けて頑張りたいと思います。

3年8組 S・R

仲間が増えました！

8月25日から、新たに9名の生徒が加わりました。新しい仲間の国籍は、日本、中国、ネパール、ミャンマー、タイ。三宿中学校の夜間学級で学ぶ生徒の国の数は15にもなりました。また、通常学級68名、日本語学級50名、合計118名となりました。

クラス替え

生徒一人一人の力に応じたきめ細かな授業を行うため、通常学級は1学期の生徒の学習到達状況、日本語学級は8月26日の学習到達状況テストをもとにクラス替えを行いました。新たな環境で、学習によりよい人間関係作りに励みましょう。

学習会(補習教室)

夏休み中を通じて、学習教室が24日間行われ、なんと延べで384名の生徒が参加しました。一生懸命に学習する姿がとてもすばらしく印象的でした。

【道徳】

8月27(金)に、日本語学級は「あいさつ」通常学級は「自分を知る」をテーマに道徳を行いました。みなさんと短時間での授業でしたが、授業で学んだことや身に付けたことは、すぐに実行していきます。

猛暑がまだまだ続くようです。健康管理をしっかりと、自分の良さを考え、今日の最高を見つける1日1日にしていきたいと思います。

